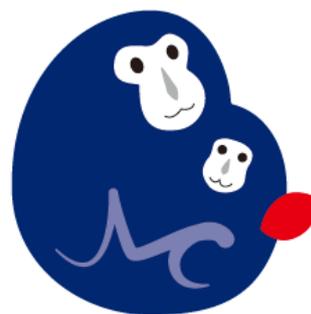


F A X 送 付 状



JAPAN MONKEY CENTRE

送信先 報道各位

送信枚数 本紙を含めて 2枚

送信日 2017年 10月 13日

## 10/17(火)動物慰霊祭を執りおこないます

例年、創立記念日には、日本モンキーセンターで亡くなった動物たちに感謝の意を表し、動物慰霊祭を執りおこなっております。今年は新たに29種65頭の霊長類が加わり、6,600頭を供養します。霊長類以外の亡くなった飼育動物たちも併せて供養いたします。

今年、日本モンキーセンターは61回目の創立記念日を迎えます。この慰霊祭では、飼育担当者はもちろん、学部や事務部のスタッフも全員が順次参列し、手づくりで心のこもった進行を計画しています。一般のみなさまも、果物（バナナを除く）や野菜、栗やどんぐり、樹木の苗木などの「お供えもの」を持ってご参列いただけます。お供えものは後日、飼育している動物たちのために役立てます。受け付けは、10月14日（土）から開始し、慰霊祭の当日の10月17日（火）12時まで行っております。たくさんの方にご参列いただきたく、貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。

### 創立61周年・動物慰霊祭 概要

日時：2017年10月17日(火) 11:30～（雨天決行・テントあり）

場所：ビジターセンター左手奥 動物慰霊碑(猿塚)前

進行：学術部長 友永 雅己

プログラム：開祭の挨拶 園長 伊谷原一

所長挨拶 所長 松沢哲郎

飼育員からの感謝のことば

飼育技術員 根本慧、山田将也

11:45～ 献花、献果

12:00 終了

## 資料：今年亡くなった動物たち（一部）



### サンタレムマーモセット

#### スチュアート享年 20 歳

2017年3月11日、スチュアートは老衰で亡くなりました。飼育下では、日本で最後の個体でした。今年の成人の日に開催した二十歳のお祝いイベントでは、金色の盃に入ったアラビアガム（樹液飼料）をペロペロ舐めるなど、年老いた体でも、愛くるしい姿をいつも見せてくれました。

最後まで、多くの来園者の皆様に愛されるスチュアートでした。

南米館担当：根本慧



### ジェフロイクモザル

#### フリオ享年 25 歳（写真：右）

#### フォンデュ 享年 21 歳（写真：左）

2017年3月14日にフォンデュ、同年3月21日にフリオが、この世を去りました。フリオとフォンデュは兄弟で、群れの中でも特に仲が良く、いつも一緒に行動していました。兄のフリオは仲間思いの優しい個体で、仲間を守ろうとする頼もしい姿を見せてくれました。弟のフォンデュは、尻尾を使うのが得意で、よく吊り橋からブラ下がる姿を見せて来園者の皆様に驚かせてくれました。幼稚園や小学校の団体のガイドでも、フリオとフォンデュは大活躍で子供たちの記憶に残るほど

人気のある兄弟でした。

北園担当：山田将也

## お問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26

TEL：0568-61-2327 FAX：0568-62-6823 メール：info@j-monkey.jp

担当：イベント担当 赤見、江藤、安倍、田中、荒木、辻内、坂口

※その他の イベント情報などは、過去のプレスリリース原稿、

または Web サイトにてご確認ください。 <http://www.j-monkey.jp/event/>